

日置市ジュニア・リーダークラブ「チェスト」

[鹿児島県推薦]

代表者名：所崎 朱里 団体構成人数：23名

■ 活動内容等

同クラブは、平成13年にジュニア・リーダーの育成を図るために、旧伊集院町時代、青少年育成事業に参加した中高生に呼びかけ、地域貢献及びボランティア活動を中心とした活動を行う組織として発足しました。現在、中学生・高校生・大学生・社会人のメンバー23名で活動を行っています。

「青少年による自主的な団体」で、活動に参加しているメンバーは、人として大切なことを学び、これからの人生に役立つ様々な知識や経験を得ており、地域に根差した活動を継続して行っています。

「㊦よつとの勇気で、㊧がおがいっぱい、㊨すんで協力、㊩ことん努力」をキャッチフレーズに、様々な地域活動や自らの研修を通してジュニアリーダーとしての資質を高めるとともに、地域社会の発展に貢献することを目的として活動しています。子ども会や青少年リーダー研修への指導や補助、市や地域行事へのボランティアスタッフとしての活動、また読み聞かせやレクリエーションの企画運営など、幅広い活動を繰り広げ、地域住民との交流を図っています。

日置市の成人式においては、受付の補助を中高生が行うことで、成人者の態度がよくなっていることや、妙円寺詣りでの参拝者への接待や茶器等の片付けなどを積極的に手伝っていることに対して、市民から大変感謝されており、高い評価を得ています。

発足から10年目を迎えて、地道に活動を続けています。定例会を自分たちで運営し、活動の反省や次回の計画を話し合うとともに、自主的にバルーンアート、読み聞かせ、レクリエーションなど研修にも取り組んで実践に生かせるよう、常に励んでいます。



薬物乱用防止キャンペーン時の、運転手へのチラシ配り



ふるさと学寮時のキャンドルサービスの進行

■ 受賞者からの一言

日置市ジュニアリーダークラブ「チェスト」は、「できる人が、できることを、できる時に」を基本に、様々な活動に取り組んでいます。

会員のメンバーは、それぞれの学校においても部活や生徒会、その他いろいろな立場で中心となって活躍しています。

今年の鹿児島県中央ブロックジュニアリーダー交流大会では、「チェスト」のメンバーが実行委員を務め、県内の他のジュニアリーダーと交流を図り、多くのことを学びました。これからも、自らを向上させ、社会に貢献できるよう研修に努めていくとともに、会員の親睦を深めながら、楽しく活動していきたいと思えます。